

市民がまもる生物多様性 フォーラム

～「生物多様性」の保全に向けた 市民団体と企業の連携について～

今年 10 月に生物多様性条約締約国会議 (COP10) が開催され、生物多様性の分野における企業の社会的責任 (CSR) に注目が集まっています。
本フォーラムでは、企業と市民団体が連携して生物多様性の保全に取り組んでいる実践事例をご紹介します、多様な主体が連携した活動について考えます。ぜひご参加下さい。

プログラム:

事例紹介 1 **多様な主体の参加による、里山保全活動の実践**
18:35～19:00 認定 NPO 法人 穴塚の自然と歴史の会 ● 理事長 及川 ひろみ 氏

事例紹介 2 **地域の自然を支える「武州・入間川プロジェクト」**
19:00～19:25 武州ガス株式会社 ● 総務企画部長 堀田 辰一 氏

パネルディスカッション 19:40～20:30

「生物多様性」の保全に向けた市民団体と企業の連携について

コーディネーター: (財) 埼玉県生態系保護協会 事務局長 堂本 泰章 氏

パネラー(順不同):

- ・ 認定 NPO 法人 穴塚の自然と歴史の会 理事長 及川 ひろみ 氏
- ・ 富士通株式会社※ 環境本部環境企画統括部 島山 義彦 氏
(※社員が穴塚の自然と歴史の会の管理作業に参加し、同会をサポートしている)

- ・ 武州ガス株式会社 総務企画部長 堀田 辰一 氏
- ・ NPO 法人 荒川の自然を守る会※ 事務局長 菅間 宏子 氏
(※武州・入間川プロジェクト 第 1 回選定団体)



関東地方 12 の取り組みを紹介したパンフレットを配布します!

日 時: 平成 22 年 **12 月 15 日 (水) 18:30～20:30** (受付開始 18:00)

場 所: 環境パートナーシップオフィス (EPO) 会議室 (表参道駅より徒歩 5 分)

対 象: 企業の CSR 担当者、市民団体関係者、生物多様性に興味のある市民等

参加費: 無料

申し込み: FAX または E-mail にて申込み (裏面の申込書参照)

定 員: 60 名 (申込制・先着順)

主 催 関東地方環境事務所



事例紹介者・パネラーのご紹介

(財) 埼玉県生態系保護協会

事務局長 堂本 泰章 氏

約 30 年にわたり、多くのボランティアと共に自然を守る活動を展開している。県の自然観察公園の運営責任者も務め、乳児から高齢者までが自然を守る活動に参加できるような仕掛けづくりも進めている。

認定 NPO 法人 穴塚の自然と歴史の会

理事長 及川 ひろみ 氏

茨城県土浦市に広がる 100ha の里山を舞台に、地元の小中学生、首都圏の学生、社会貢献活動を行う企業等、様々な主体の協力を得て、里山の調査活動や管理活動を展開している。

富士通株式会社 環境本部環境企画統括部

畠山 義彦 氏

2009 年に「富士通グループ生物多様性行動指針」を発表し、先進企業として国内外の複数の拠点で、生物多様性保全の取り組みを推進している。穴塚の里山を守る活動にも参加している。

武州ガス株式会社

総務企画部長 堀田 辰一 氏

埼玉県西部を中心とした都市ガス供給会社。今年 8 月、入間川流域で環境保全活動を進める市民団体へ財政・技術面での総合的サポートを行う「武州・入間川プロジェクト」をスタートした。

NPO 法人 荒川の自然を守る会

事務局長 菅間 宏子 氏

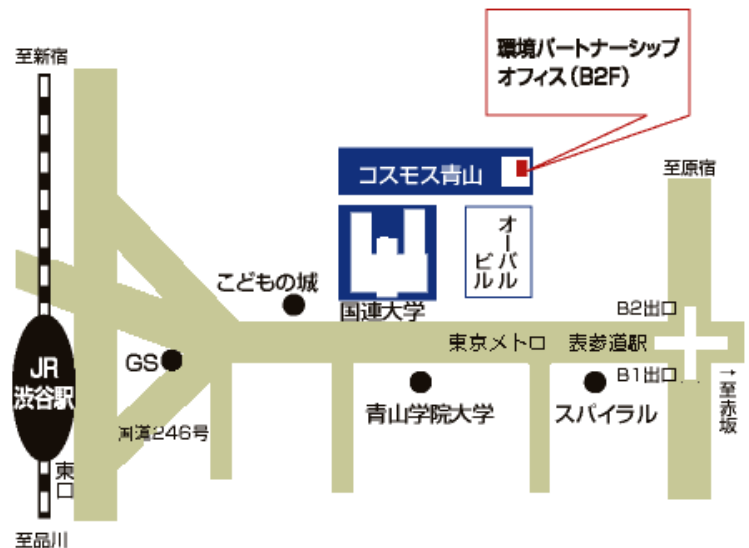
企業、学校、行政等、様々な主体とともに、荒川や入間川流域の自然を守るための管理活動や環境教育イベントなどを展開している。「武州・入間川プロジェクト」の第 1 回選定団体。

会場アクセス

環境パートナーシップオフィス(EPO) 会議室

(東京都渋谷区神宮前 5-53-67 コスモス青山 B2F)

東京メトロ銀座・千代田・半蔵門線 表参道駅より徒歩 5 分



申込方法 参加申込書に必要事項を記入し、**FAX**または**E-mail**にてお申し込み下さい。

申込み・問合せ先 (財)日本生態系協会 東京フォーラム係 (TEL : 03-5951-0244)



バーコードリーダーで E-mail アドレスが読込できます

参加申込書 市民がまもる生物多様性フォーラム —「生物多様性」の保全に向けた市民団体と企業の連携について— (12/15)

フリガナ
お名前

ご所属

TEL

FAX

E-mail

※ 折り返し参加証を発行し返信いたしますので、当日受付でお示し下さい
※ 申込のためにお知らせいただいた個人情報は、本イベントの連絡以外には使用いたしません